

2018年12月20日  
駒澤大学

## 2021年度以降の駒澤大学入学者選抜について

駒澤大学では、「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について」（平成26年12月22日中央教育審議会答申）を踏まえ文部科学省が策定した「高大接続改革実行プラン」に沿い、大学教育の改革に取り組んでいます。2021年度以降、改革の一環として、入学者選抜制度を一新し、下記の方針により入学者選抜を実施します。

### 一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜について

2020年度入試まで実施する「大学入試センター試験利用入試」に替わり、全学部・学科（専攻）において、「大学入学共通テスト利用選抜」を実施します。

また、現在、実施している「一般入試」に替わり、全学部・学科（専攻）において、本学独自試験による「一般選抜」を実施します。

#### （1）一般選抜について

- 高等学校における基礎学力の修得を重視した入学者選抜を実施します。さらに、「思考力・判断力・表現力」を評価する出題の充実に努めます。
- 「英語」においては、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を適切に評価するため、英語外部試験利用を拡大します。
- 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、「調査書」、「志望理由書」等の活用を検討しています。2021年度入試においては、「新人の英知（入試特待生）奨学金」の給付合格者を、本学独自試験及び調査書、志望理由書等を活用した主体性等評価によって選考します。

#### （2）大学入学共通テスト利用選抜について

大学入学共通テストを利用した選抜を行います。本学の独自試験は実施しません。「国語」及び「数学」については、記述式問題を含めて選抜に利用します。「英語」については、大学入学共通テストの得点を利用します。

#### 学校推薦型選抜、総合型選抜、その他の入学者選抜について

「アドミッション・ポリシー」を特に重視した入学者の受け入れ、多様な学生同士が切磋琢磨することのできる環境づくりを目的として、「自己推薦選抜」を始めとした様々な入学者選抜を実施します。選抜に際しては、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的に評価します。また、円滑に大学教育に移行できるよう、教育的効果を重視した入学者選抜を目指します。

以上

#### ※今後の予定

各入学者選抜制度の詳細は、2019年7月までに公表を予定しています。今回の公表内容は予定であり、今後、変更する場合がありますので、ご了承ください。